

地方公務員に係る労務管理上必要となる法律の基礎を学ぶ。

講師：白石 多津子

1日研修		
時間	内容	進め方
09時30分	1. 労務管理の最新知識とトラブルへの対応策 ・労務管理上のトラブルを防止するには？ (目的) 改めて労務管理に係る今日的課題を理解した上で、 労働法規上の最新知識とマネジメントのあり方、現場で起こりやすい「人」に関するトラブル事例の紹介や対応策を交えて学びます。(地方公務員法・労働基準法・労働安全衛生法)	講義  グループ共有
10時30分	行政実例と判例 ・勤務時間・休日・休暇等 ・有給休暇 ・執務時間と勤務時間の違い ・女子職員の特例	講義 個人演習 グループ共有
12時00分	・時間外勤務と時間外勤務の意義(労働基準法の規定)	
	昼食休憩	
13時00分	・週休2日制 ・適用除外と適用除外の意義 ・適用除外の具体例 ・管理監督者の具体例	講義  個人演習
14時30分	2. 快適な職場環境を作るためには？ (目的) 人のハラスメントについて理解し、マネジメントのポイントを習得する。 判例と通達 ・対策について ・メンタルヘルス ・権力から魅力へ	グループ討議  講義 個人演習 グループ討議
15時30分	3. 周囲からの期待を再認識する ・「顧客のレンズ」市民目線で役割期待を再定義する ・役割ネットワーク分析(自己診断シート) ・自分の果たすべき貢献	講義  個人演習
16時30分	4. 人と組織を活性化する人事戦略の考え方 ・組織力を強化するには？ まとめ	グループ内発表